つり金具が外れ落下した荷に手を挟まれる

クレーン仕様ー 4

災害発生時記録							
発生月日　時	2月1日（土）			工事内容	築堤河岸保護工事（河川土工、護岸基礎工、法覆護岸工、根固め工、仮設工一式）		
被災者	職種	土工	経験年	4	所属	一次下請け	初期の対策状況含む事項(写真含)
被災程度	左第5指基節骨解放骨折						

災害発生状況（写真）

被災者は専用の吊金具を使用し大型連接ブロックの玉掛け作業を行っていた。
金具をブロックに装着し、荷ぶれしないよう両手でブロックを押さえ10cm程度つり上げた時、ブロック底面に
荷積み用の角材が凍結してへばり付いていたため、除去しようと右手を入れた瞬間、何らかの拍子で吊金具
が外れ、ブロックが落下した。
被災者は慌てて右手を引っ込めたがブロックを押さえていた
左手が落下したブロックと置いてあったブロックの間に挟まれ
小指の付け根を部を骨折し甲を3cm程度裂傷した。

全治1ケ月の外来通院治療で済んだことと幸いにも左手だったため、本人の要望により
作業内容を変更し、翌日より作業に就いたため不休災害となった。

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	専用の吊金具が正しい位置に装着されていなかったこと		◎		ブロックに吊金具を装着する部分をマーキングし、正しい位置に装着されているかを確認してから吊り上げるよう指導した。	冬期のつり荷作業では、凍結により荷に氷塊や異物等が付着する事も考慮し、作業指示を行うことが重要です。
2	不用意に吊荷を押さえていたこと	○			玉掛け終了後は吊荷に手を掛けないよう指導した。	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。（添付要因資料参照）